

## 洗礼者ヨハネ

キー・ヴァース「本当のことを言いますが、今まで生きてきたすべての人の中で、バプテスマのヨハネより偉大な人はいません。しかし、天の御国で最も小さい者でさえ、彼よりも偉大なのです！」  
マタイによる福音書11章11節

厳選された聖典  
マタイ11:7-15

マラキもイザヤも、神が主の道を前もって "備える"個人を選ばれると預言している（マラキ3:1、イザヤ40-5、マタイ10章）。（マラキ3:1、イザヤ40:3-5、マタイ11:10）。この特別な大使がバプテスマのヨハネであった。主の使いは、ヨハネの父に、彼の妻は高齢であったが、男の子を産むので、その子をヨハネと名づけるようにと告げた。天使はヨハネについて、"彼は多くのイスラエル人を彼らの神である主に帰らせるであろう・・・彼は主の来臨のために民を準備させるであろう"と告げた。ルカ1:5-17

イエスは30歳になると、"人々が罪を悔い改めたことを示すためにバプテスマを受けるように"と説いていたヨハネのもとに来た。ヨハネはイエスを見ると、"世の罪を取り除く神の小羊を見よ"と宣言した。それからイエスはヨハネにバプテスマを授けるように言われた。イエスが水から上がると、「ヨハネはこう証言した：わたしは、御霊が鳩となって天から下って来て、イエスの上にとどまるのを見た。ルカ3:2-23; ヨハネ1:19-34

その後、ヨハネが牢獄に入れられたとき、イエスは群衆に向かって、キー・ヴァースの言葉を宣言された：「女から生まれた者のうちで、バプテスマのヨハネより偉大な者はひとりも出ていない。マタイによる福音書11章11節

天の王国」という表現は、キリストの地上での宣教と死の時に発展し始めた、メシア王国の霊的段階を指している。これは、天の父に仕えるために生涯を捧げる人々に神の聖霊が注がれたペンテコステの時に続いた。(使徒2:1-41、ローマ12:1、ヘブル3:1)。この天からの召し

は、福音時代を通して、現在に至るまで続いている。

聖書がイエスに与えている称号の一つは "花婿" である。イエスの忠実な従者たちは、集団としてイエスの "花嫁" となる。(黙示録19:7; 22:17)。バプテスマのヨハネはこう説明した。"花嫁を持つ者は花婿であるが、立って花婿の声を聞く花婿の友は、花婿の声のために大いに喜ぶ。(ヨハネ3:29)。ヨハネの宣教は、終わろうとしていたユダヤの時代に属していた。しかし、イエスが "天の御国

"への招きを開かれる前に死んだので、ヨハネは "花婿の友" であることは喜んだが、"花嫁" 階級の一員とはみなされなかった。

バプテスマのヨハネは、「アブラハム、イサク、ヤコブ、そしてすべての預言者たち」とともに、その忠実さに報いられ、完全な人間として地上に復活する。彼らは「全地の君主」となり、王国の地上段階において、全人類の指導者、模範となる。ルカ13:28、詩篇45:16、ヘブル11:4-40

イエスが「天の御国で最も小さい者は、彼よりも偉大である」と述べたとき、バプテスマのヨハネや、キリストの地上での宣教以前に生きた、聖書に言及されているすべての正しい人物（  
）が、福音の教会よりも信仰が薄かったと推論してはならない。そうではなく、神は彼らを地上の完全な人間として復活させる一方、キリストの花嫁を完全な霊的存在として復活させ、不死と神性を与えると約束された、ということなのだ。2ペテロ1:4、ローマ2:7、6:3-5、2テモテ2:11-12